

4月・5月の催し物

紙の博物館

☎893-0886

●開館時間 9:00～17:00

※展示会は、最終日のみ終了時間が異なる場合がありますのでご注意ください。

●休館日 毎週月曜日
(ただし、祝日は開館し翌日は休館)

<http://kaminaku.com/> 検索

◆緑の宝石会 石斛・風蘭・山野草・小品盆栽・土佐の水石展 4月8日(金)～4月10日(日)

緑の宝石会の展示会です。山野草約20鉢、石斛約50鉢、風蘭約20鉢、小品盆栽2席、土佐の水石約15席を展示販売します。

◆海を渡り旅する蝶・アサギマダラの不思議 4月8日(金)～4月10日(日)

長距離移動をする蝶「アサギマダラ」の写真約20点、標本約50点などを展示します。

◆第34回春の山野草展 4月15日(金)～4月17日(日)

いの町山野草保存会による展示会です。春の山野草・蘭科植物・シダ・柄物など約300鉢を展示販売します。

◆第26回いの町和紙ちぎり絵サークル展 4月26日(火)～5月8日(日)

多くの方に、ちぎり絵の楽しさや和紙のすばらしさを知っていただこうと、ちぎり絵作品約35点を展示します。土佐和紙独特の繊維の長さや、重ね合わせることで生まれる色のニュアンスを巧みにいかす高度な技術には目を見張るものがあります。土佐和紙の魅力と作家の個性が織りなす「ちぎり絵」の世界をお楽しみください。

◎土佐和紙ちぎり絵体験教室 調整中
実施日 5月3日(火)・4日(水)・5日(木)

時間 10:00～15:00

参加費 100円(はがき)

250円(紙ぎる)

◆第8回カンアオイと山野草展 4月29日(金)～5月8日(日)

カンアオイ保存会の展示会です。山野草約100点・カンアオイ約150点を展示販売します。

◆第23回桂月会石展 5月13日(金)～5月15日(日)

桂月会の展示会です。四万十川石、仁淀川石、室戸鉄丸石など約50点を展示販売します。

◆第29回初夏の山野草展 5月13日(金)～5月15日(日)

いの町山野草保存会の展示会です。山野草・野生蘭・シダなど約300点を展示販売します。

◆個展 横山明子「Washi-Arte : フィレンツェに生まれた和紙画たち」 5月13日(金)～5月22日(日)

フィレンツェ在住の日本人アーティスト横山明子氏(高知県出身)の展示会です。土佐典具帖紙の特質を生かし、後ろから光を当てると絵が変わるという独自の表現方法で制作したちぎり絵作品、約30点を展示します。

◆第10回山アジサイと山野草展 5月20日(金)～5月29日(日)

山アジサイ保存会の展示会です。山アジサイ・野生蘭・山野草など約250点を展示販売します。

作品募集

◎第31回紙とあそぼう作品展 紙を材料に制作した作品を大募集！ 搬入期間

6月28日(火)～7月6日(水)

9:00～16:00

搬入場所 紙の博物館 3階
小学生以下の部(園児～小学生)、
中学生以上の部(高校生～大学生)
があり、個人・団体を問わずご応募いただけます。全応募作品を紙の博物館に展示します。たくさんのご応募をお待ちしています。

ギャラリー・コパ

☎893-1200

●開館時間 9:00～17:00

◇古布・着物リメイク展示即売展 開催中～4月6日(水)

高知市、井本さんご夫婦の展示会です。

古布や着物で作った世界に一つしかないリメイク洋服を中心にバッグ、焼物、油絵など約250点を展示販売します。

◇ももたろうの生活骨董と着物リメイク服展

4月8日(金)～4月11日(月)

松山市、ももたろうの展示会です。古き良き品を現代生活にお洒落にディスプレイしていただきたいと、生活骨董品、古民具、古布や着物のリメイク洋服など約300点を展示販売します。

◇まったりと生活骨董&古布展21 4月15日(金)～4月17日(日)

日曜市でおなじみの古美術高陽堂の展示会です。江戸～昭和の漆器、陶磁器、家具、戦前戦後のレトロな生活雑貨など約500点を展示販売します。

◇お陰様で元気です！174歳夫婦展 4月22日(金)～4月24日(日)

夫婦共に87歳の佐川町、桧皮さんご夫婦の展示会です。こけ玉、寄せ植えや盆栽のほか、長年夫婦で収集した骨董品など合わせて約150点を展示販売します。また竹細工・木工作品、PPバンドで作ったカゴなど友情出品があります。

◇春の和布展

4月29日(金)～5月8日(日)

土佐市、浪漫堂の展示会です。人気の和布素材で、一点一点手作りの着心地の良い生活着を中心に、帽子やバッグ、アクセサリなど約300点を展示販売します。

◇第28回細谷多香子絵画展

5月13日(金)～5月22日(日)

高知市、細谷多香子さんの絵画展です。「土佐和紙に水彩画を描く」ことを更に深めつつ、新しい和紙の魅力を紹介します。和紙と洋紙との質感や発色の違いなどを鑑賞していただきたく、水彩画など約60点を展示販売します。